第5章　参加青年による事業評価

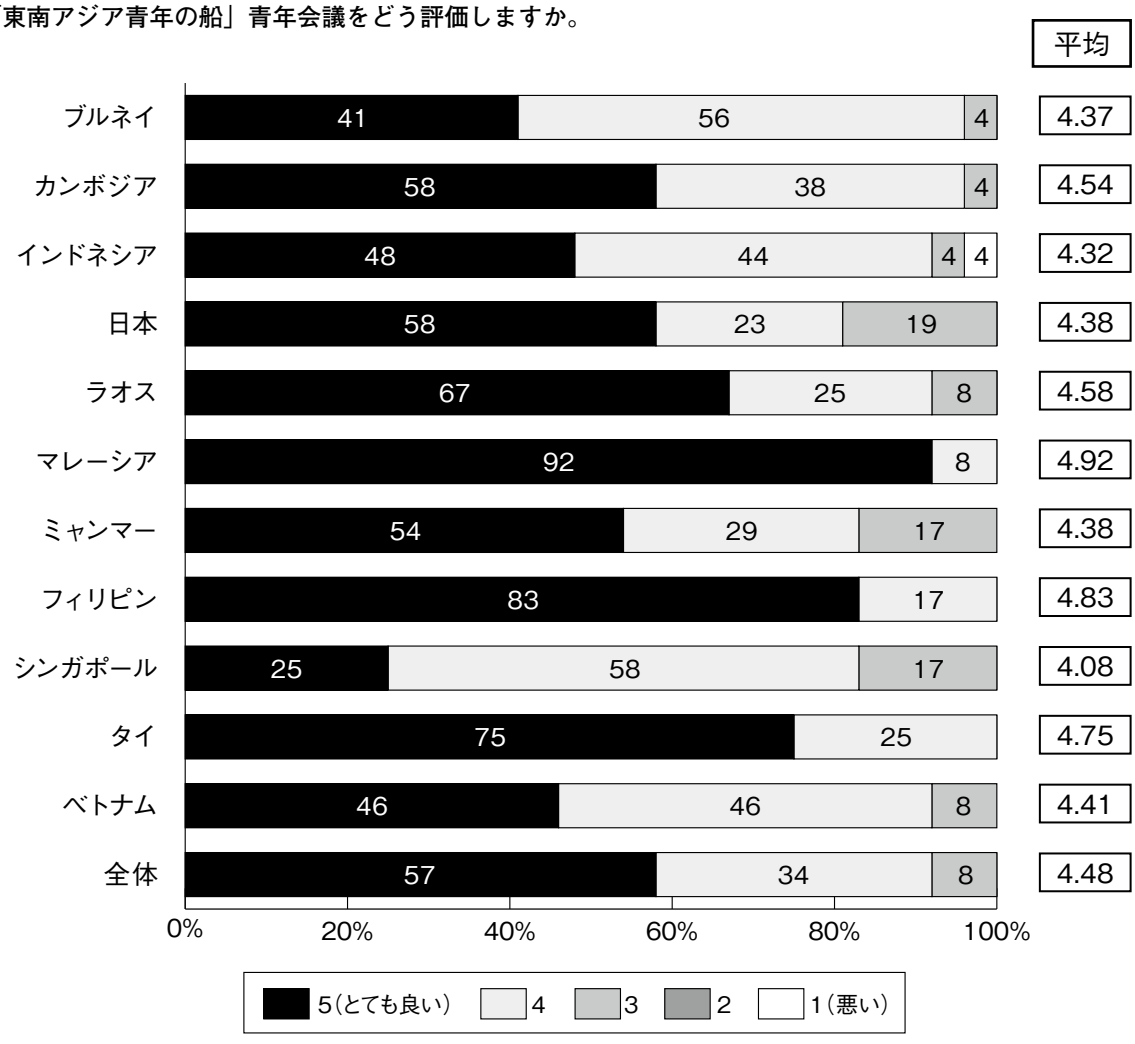
参加者に対して事業終了時に事業評価アンケートを実施した。集計結果は次の通り。
注：対象は、参加青年267名。
　　値は小数第一位で四捨五入されている。
　　統計処理上、合計が100%にならないことがある。

1　事業全体

事業全体に関しては、全体平均は4.48で、約91％の参加者が４以上（良い）と評価した。

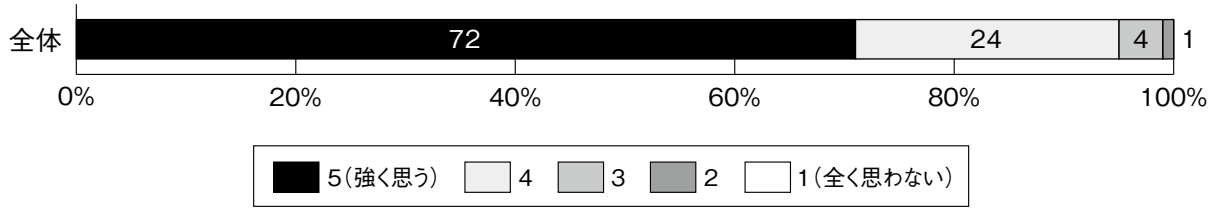
この事業が各国からの参加者間の「相互理解を促進すること」及び「友情を築くこと」に貢献していると思うかとの問いに対し、両方の問いに96％以上が４以上（思う）と評価した。また、この事業が自己の能力向上にどのように役立つと考えるかとの問いに対し、「異文化への対応力」、「責任感」、「自己管理力」、「ディスカッション力」及び「国内外の友人・ネットワーク作り」に関して、87～88％の参加者が4以上（大きな効果がある）の評価をした。

Q.「東南アジア青年の船」青年会議をどう評価しますか。



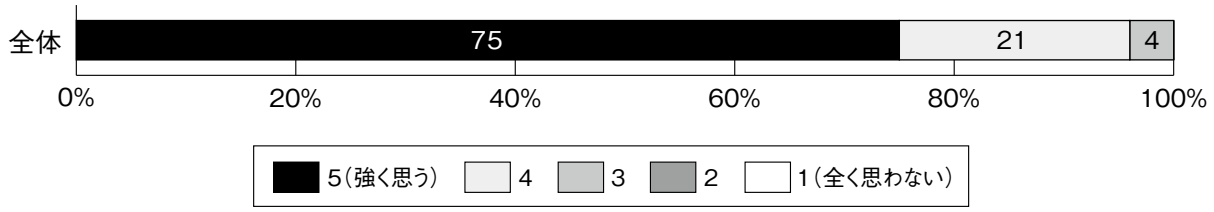
Q. この事業が、あなたと各国の人々との相互理解を促進することに貢献していると思いますか。

平均: 4.66

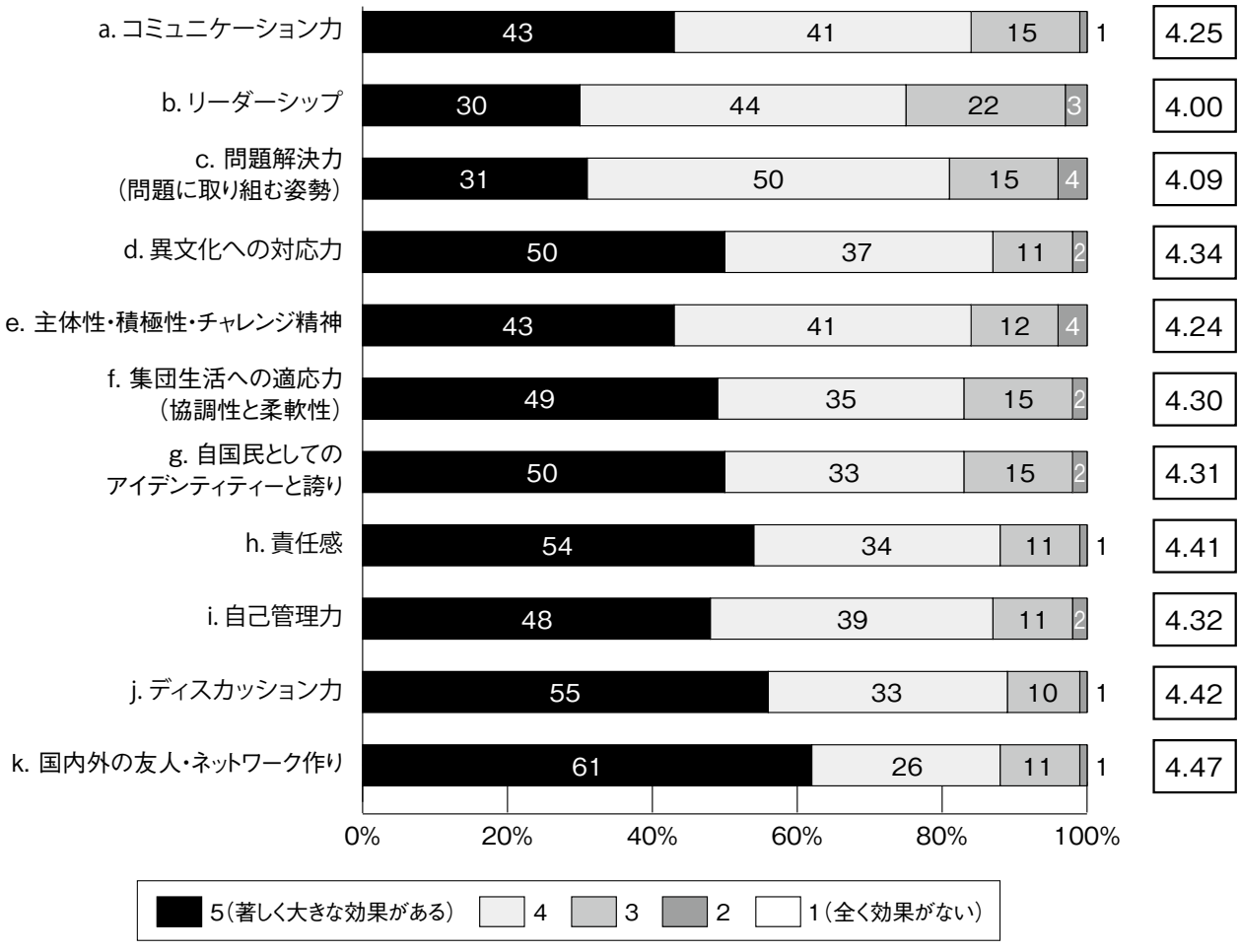


Q. この事業が、あなたと各国の人々との友情を築くことに貢献していると思いますか。

平均: 4.71

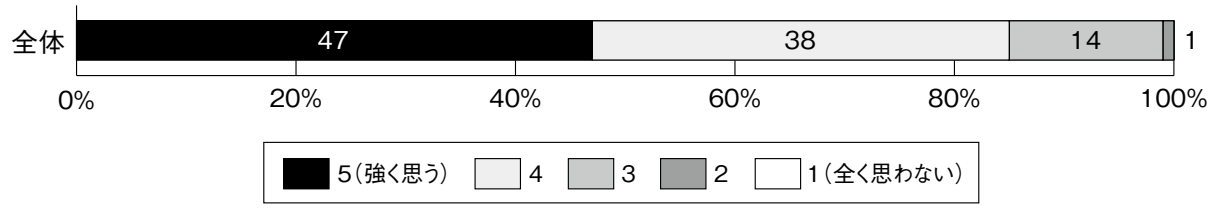


Q. この事業が自己の能力向上にどのように役立つと考えますか。
それぞれの項目について回答してください。



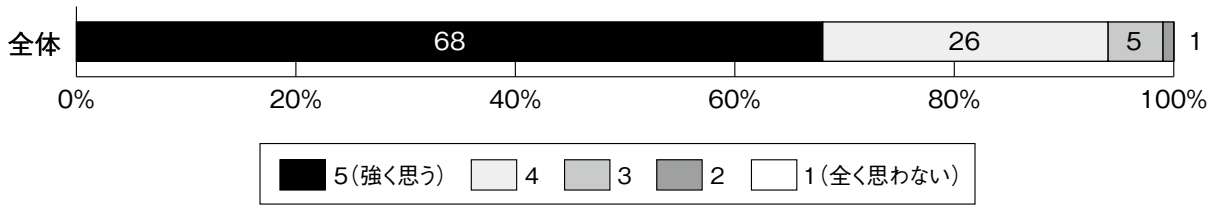
Q. この事業への参加は、あなたのキャリア（職業）における将来性を高めると思いますか。

平均: 4.31



Q. この事業への参加は、社会貢献活動へ参加したいという意欲を高めると思いますか。

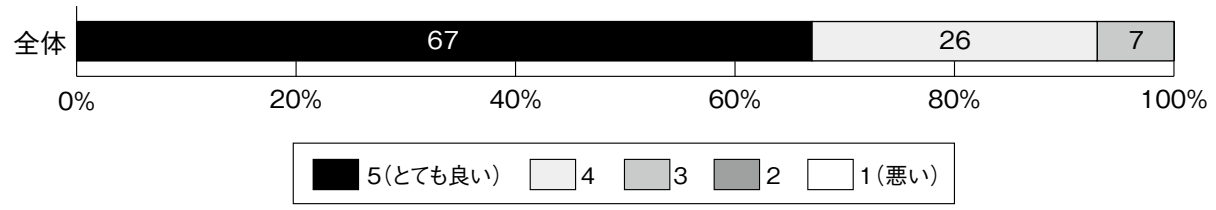
平均: 4.62



2 基調講演

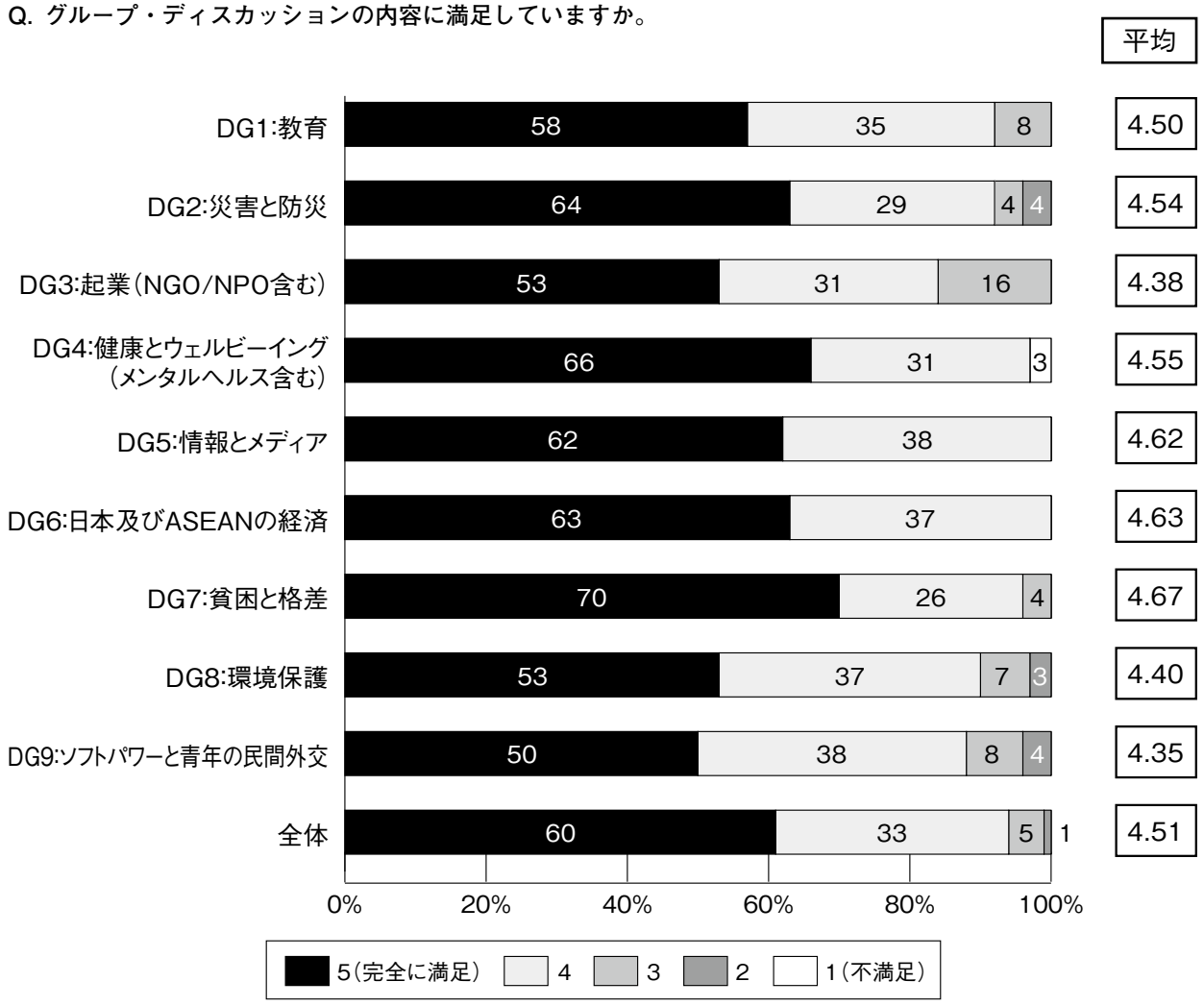
Q. 11月13日の基調講演（深作光輝ヘスス氏）はどうでしたか。

平均: 4.60

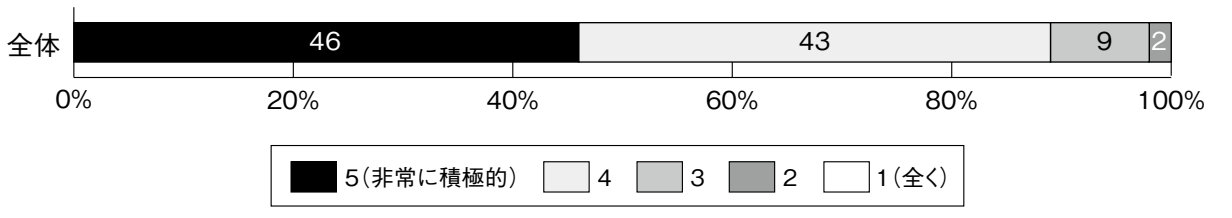


3 グループ・ディスカッション

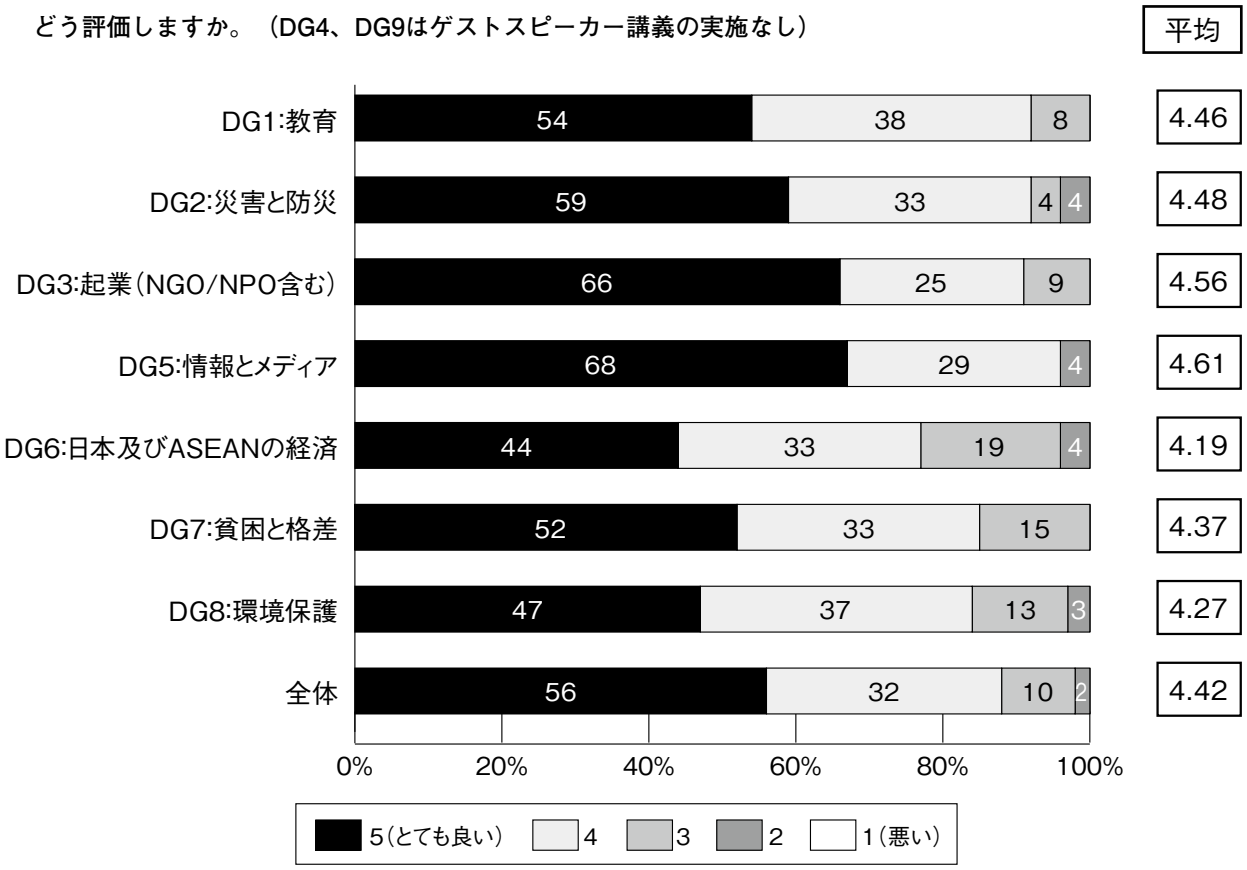
Q. グループ・ディスカッションの内容に満足していますか。



Q. あなたはどれくらい積極的にグループ・ディスカッションに参加しましたか。

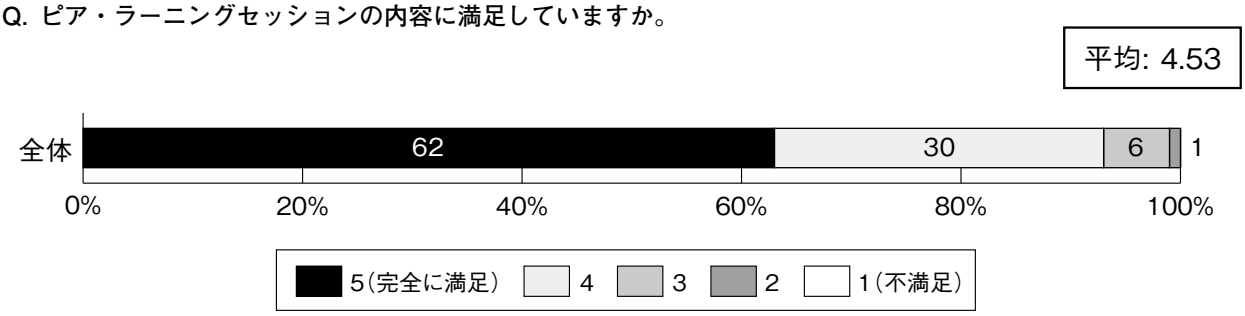


Q. ディスカッションのグループ・トピックとの関連において、ゲストスピーカー講義をどう評価しますか。（DG4、DG9はゲストスピーカー講義の実施なし）



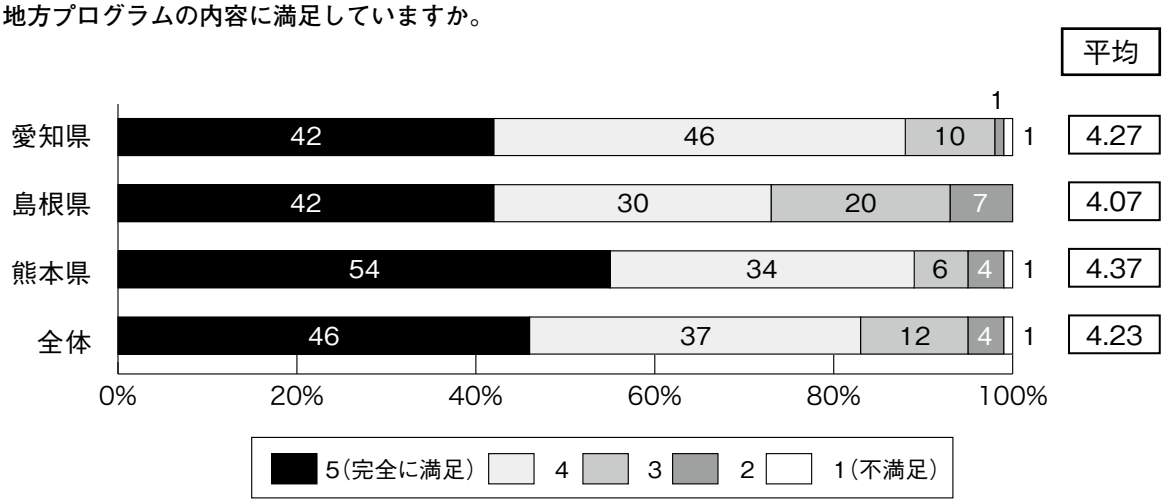
4 ピア・ラーニングセッション

Q. ピア・ラーニングセッションの内容に満足していますか。



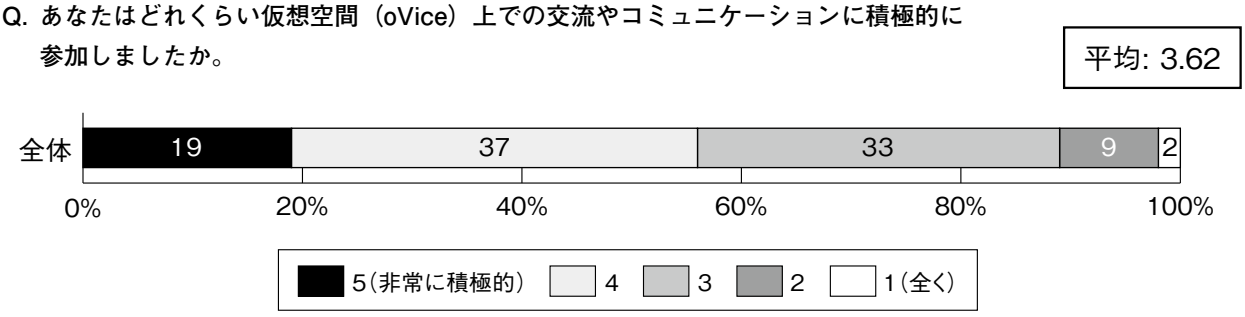
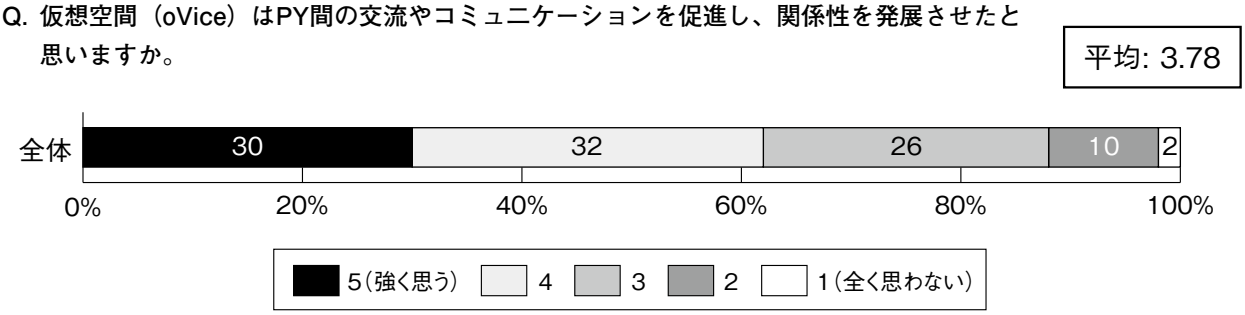
5 地方プログラム

Q. 地方プログラムの内容に満足していますか。



6 交流セッション

Q. あなたはどれくらい仮想空間（oVice）上での交流やコミュニケーションに積極的に参加しましたか。



Q. 仮想空間（oVice）はPY間の交流やコミュニケーションを促進し、関係性を発展させたと思いますか。